

TANAKA カレンシー・リスク・マネジメント社 「テクニヘッジ為替テクニカルレポート」販売を開始

クラブフィスコでは、TANAKA カレンシー・リスク・マネジメント社(本社:オランダ、代表取締役社長:田中雅)が発行する「テクニヘッジ為替テクニカルレポート」の販売を、10月5日から開始しました。

「テクニヘッジ為替テクニカルレポート」は、TANAKA カレンシー・リスク・マネジメント社代表の田中雅氏が独自に開発したテクニヘッジ・システム(為替相場における「相場転換点の予測システム」と「損切りテクノロジー」)を使いこなして、通貨取引におけるパフォーマンスを高めることを目的とする、投資家向け情報レポートです。

テクニヘッジ・システムはコンピュータを駆使した自動運用システムで、田中氏自身が開発しました。田中氏は第一線のプロ・チェリストから転身した為替トレーダーという、世界にも稀な経歴で知られる人物であり、テクニヘッジ・システムも「専門家の常識に挑戦した」と評される独自性を持っていますが、その分析精度の高さは先物取引のワールドカップにおいて日本人として初めて同時に2部門入賞を果たしたことで、世界最高水準であることが証明されています。

1993年、ワールドカップ先物運用競技会(リアルマネー/リアルタイム)

プロフェッショナル部門で第3位

参加者が口座を開き、一年間の競技期間内で上げる利益を競うチャンピオンシップ

1993年、ロビンズ/オメガ・システム運用競技会(リアルマネー/リアルタイム)

システム取引部門第2位

田中氏の顧客リストには国内外のメガバンクやヘッジファンド、保険会社、商社といったプロフェッショナルが名を連ねます。これらの運用担当者が利用する「テクニヘッジレポート」をベースに、幅広い投資家のニーズを踏まえて設計した新バージョンが当レポートであり、フィスコが運営する個人投資家向け会員制情報提供サービス「クラブフィスコ」を通じて提供されます。

「テクニヘッジ為替テクニカルレポート」の主な内容

投資スタンスに合わせて「日刊」、「週刊」、「日刊と週刊のセット」による3種類の配信タイプから選択。

【共通情報】

- 長期(月足)・中期(週足)・短期(日足)分析同時掲載
- 長期(月足)・中期(週足)・短期(日足)別に市場が強気か弱気か明示
- 売買損切りポイントを具体的に提示
- 直近取引の履歴を長期(月足)・中期(週足)・短期(日足)別に掲載

【週刊情報】 …週・月単位で注文できる取引者向け

- 市場転換点:天井と底をシグナルにて明示したチャートを掲載
- 主要通貨ペアとクロス円13種類を網羅

この件に関わるお問い合わせ

株式会社フィスコ <http://www.fisco.co.jp> 広報室:服部 adminir@fisco.co.jp

TEL:03-5212-8790 FAX:03-5212-8787

News Release

- 中期(週足)・長期(月足)の損切りポイントを明示
- 中・長期予測レンジ

【日刊情報】・・・毎日注文できる取引者向け

- 3通貨のみ(ドル円・ユーロ円・ユーロドル)掲載
- 抜群のパフォーマンスを誇るデイ・トレーディング戦術を記載
- 必要に応じ、陽線・陰線予想レンジを予測
- 朝刊・夕刊にわけてロンドン市場・NY市場をカバーする
- 短期(日足)・中期(週足)・長期(月足)の損切りポイントを毎回明示
- 短・中・長期予測レンジ

レポート構成および販売価格

【日刊情報】「テクニヘッジ・フォレックス・デイリー」販売価格:月額 12,600 円(税込)

月～金曜 朝刊・10時頃、夕刊・18時頃発行 / テキストメール形式(約 80KB)で配信

【週刊情報】「テクニヘッジ・フォレックス・ウィークリー」販売価格:月額 12,600 円(税込)

毎週日曜 23時頃発行 / PDFファイル形式で配信

【日刊+週刊情報】「テクニヘッジ・フォレックス・セット」販売価格月額 23,000 円(税込)

レポートに関する詳細情報

<http://fisco.jp/report/regular/tanakacrm/index.html> (テクニヘッジ為替テクニカルレポートについて)

<http://fisco.jp/report/regular/techhedge.html> (商品詳細および購入申し込みについて)

田中雅氏について:

都立日比谷高校卒業。東京藝術大学音楽学部チェロ専攻科を卒業後同大学院にて修士課程修了。

1971年から1991年まで、ドイツとオランダのオーケストラで首席チェリストを務める。

1981年以来、独学のトレーダーとしてデリバティブと通貨先物取引運用を行う。

1985年、コンピュータを駆使した自動運用システム:テクニヘッジ・システムを開発。

1993年、ワールドカップ先物運用競技会(リアルマネー / リアルタイム)のプロフェッショナル部門で第3位、ロビンズ / オメガ・システム運用競技会(リアルマネー / リアルタイム)において第2位を受賞。海外のメディアに紹介され、これを契機に音楽の世界から身を引き、フルタイムでの金融機関向け運用アドバイスサービスを開始。1993年のロイター特別セミナーを皮切りにセミナーを通じて現在までに約600人の日系金融プロの指導にあたり、世界的に認知された独立系ヘッジファンドの専門家として、またシステム運用アドバイザーの第一人者として様々な国内のメディアでも取上げられ認められるようになった。多数の大手機関投資家や多国籍企業へのヘッジ・アドバイスの提供に従事した。在オランダ、TANAKA カレンシー・リスク・マネジメント社長。

http://blog.drecom.jp/tanaka_kawase/ (外国為替取引、田中:Arts&Logic)

株式会社フィスコ 会社概要 URL: <http://www.fisco.co.jp/>

社名:株式会社フィスコ(大証ヘラクレス:3807)(英文表記:FISCO Ltd.)

本社所在地:〒102-0073 東京都千代田区九段北4丁目1番28号 九段ファーストプレイス7階

設立:1995年5月 資本金:718百万円 代表者:代表取締役 三木 茂

事業内容: 情報サービス事業(法人向情報及び個人向情報)

コンサルティング事業(資産の運用助言及び資産管理を含む)

投資教育事業

この件に関わるお問い合わせ

株式会社フィスコ <http://www.fisco.co.jp> 広報室:服部 adminir@fisco.co.jp

TEL:03-5212-8790 FAX:03-5212-8787